

様式第9号（第5条関係）

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市白石島2364-2
協議会名	白石・島づくり委員会
協議会長名	会長 山川 十良

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 21 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 1,018,235 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (Ⅰ)	変更交付申請額 (Ⅱ) (交付金決算額)	返還額 (Ⅰ) - (Ⅱ)
1,026,000	1,018,235	7,765

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費削減に努めた為

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 領収書の写し
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 白石・島づくり委員会

実施期間	令和 3 年4月1日 から 令和 4 年3月31日 まで		
会議の開催結果	会議の種類	開催日	
	定例会議	4/15 5/13 6月中止 7/15 8/5 9月中止 10/7 11/11 12/9 1/13 2/9 3/9	
活動費の活動結果	活動名	実施内容	活動実施による成果及び課題
	島内新聞作成活動	島内外への情報発信の為、月に一回発行の「ふるさと新聞」の作成・配布を行う毎月発行し合計12回の制作 発行を行った	【成果】令和4年3月に第318号発行。毎月発行を継続して行う事ができた。 【課題】島内新聞により活動の広報を積極的に行い島民の活動への周知や参加を促したい。
	島内・草刈り整備活動	旧小学校跡地の草刈りや大溝の清掃を行った。また、今年度より海浜清掃もボランティアを募り行い、島内の環境維持に努めた	【成果】継続して島内の環境維持を行う事ができた。 【課題】参加者の高齢化も進んでいるため、機械の導入や事故対策などを継続して行って行きたい。
	交流人口活性化活動	コロナ禍の為、直接的な交流は行わず、協力隊の方によるスマホ教室を開催しスマホを使った交流の土台作りを行った	【成果】スマホ教室参加者が自分の子供や孫だけでなく、参加者同士でもLINEでの交流が行えるようになり盛り上がった。 【課題】スマホ教室とともに、白石島公式LINEなどの運用も視野に入れコロナ禍での交流の形の構築を目指す
			【成果】 【課題】

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 白石・島づくり委員会

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	1,026,000	(I) 1,026,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	1,026,000	1,026,000	0	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	800,000	759,840	40,160	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料		0	0	〃
光熱水費	26,000	18,516	7,484	〃
運営費	51,600	121,912	△ 70,312	
消耗品費	15,700	19,794	△ 4,094	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費		0	0	〃
印刷製本費	3,420	0	3,420	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	32,480	22,318	10,162	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		79,800	△ 79,800	〃
0		0	0	〃
0			0	
活動費	148,400	117,967	30,433	
島内新聞作成活動	21,000	0	21,000	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
島内・草刈り整備活動	70,200	95,847	△ 25,647	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
交流人口活性化活動	57,200	22,120	35,080	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
計	1,026,000	1,018,235	7,765	決算額のうち市交付金分 (II) 1,018,235

市交付金の返還額 (I) - (II) 7,765 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分	運営交付金
活動名	運営費
費目	人件費
No.	1

予 算 額		
年	月	日

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	4	30	会長	会長 4 月	29,520	29,520	770,480
2	3	4	30	事務局員	事務局員 4 月	37,080	66,600	733,400
3	3	5	31	会長	会長 5 月	29,520	96,120	703,880
4	3	5	31	事務局員	事務局員 5 月	37,080	133,200	666,800
5	3	6	30	会長	会長 6 月	29,520	162,720	637,280
6	3	6	30	事務局員	事務局員 6 月	37,080	199,800	600,200
7	3	7	31	会長	会長 7 月	29,520	229,320	570,680
8	3	7	31	事務局員	事務局員 7 月	37,080	266,400	533,600
9	3	8	31	会長	会長 8 月	29,520	295,920	504,080
10	3	8	31	事務局員	事務局員 8 月	37,080	333,000	467,000
11	3	9	30	会長	会長 9 月	29,520	362,520	437,480
12	3	9	30	事務局員	事務局員 9 月	37,080	399,600	400,400
13	3	10	31	会長	会長 1 0 月	29,520	429,120	370,880
14	3	10	31	事務局員	事務局員 1 0 月	37,080	466,200	333,800
15	3	11	30	会長	会長 1 1 月	29,520	495,720	304,280
16	3	11	30	事務局員	事務局員 1 1 月	37,080	532,800	267,200
17	3	12	31	会長	会長 1 2 月	29,520	562,320	237,680
18	3	12	31	事務局員	事務局員 1 2 月	37,080	599,400	200,600
19	4	1	31	会長	会長 1 月	19,680	619,080	180,920
20	4	1	31	事務局員	事務局員 1 月	37,080	656,160	143,840
21	4	2	28	会長	会長 2 月	14,760	670,920	129,080
22	4	2	28	事務局員	事務局員 2 月	37,080	708,000	92,000
23	4	3	31	会長	会長 3 月	14,760	722,760	77,240
24	4	3	31	事務局員	事務局員 3 月	37,080	759,840	40,160
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						759,840		

出 納 簿

交付金区分 運営交付金
 活動名 運営費
 費目 光熱水費
 No. 1

予 算 額			
年	月	日	流用額
			26,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	3	31	白石島老人クラブ連合会	ふれあいの家水道電気代として	18,516	18,516	7,484
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						18,516		

出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">需用費</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">消耗品費</td> </tr> </table>	需用費	消耗品費
需用費	消耗品費		
No.	1		

予 算 額		
年	月	日

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	8	30	ダイソー	プリンタインク代 ファイル	1,540	1,540	14,160
2	3	10	14	コーナン	のぼり立て	1,754	3,294	12,406
3	4	3	31	(株) ナガヤス	事務局プリンター代	16,500	19,794	-4,094
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						19,794		

出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">役務費</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">通信運搬費</td> </tr> </table>	役務費	通信運搬費
役務費	通信運搬費		
No.	1		

予 算 額			
年	月	日	流用額
			32,480

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	5	7	三洋汽船 (株)	フェリー運賃	350	350	32,130
2	3	6	14	三洋汽船 (株)	船賃	540	890	31,590
3	3	6	14	三洋汽船 (株)	船賃	540	1,430	31,050
4	3	7	16	三洋汽船 (株)	船賃	670	2,100	30,380
5	3	10	11	三洋汽船 (株)	船賃	670	2,770	29,710
6	3	10	22	三洋汽船 (株)	船賃	1,170	3,940	28,540
7	4	2	3	日本郵便 (株)	ハガキ代	1,260	5,200	27,280
8	3	4	30	ドコモ	4月事務局携帯使用料	2,852	8,052	24,428
9	3	6	30	ドコモ	5・6月事務局携帯使用料	2,852	10,904	21,576
10	3	8	31	ドコモ	7・8月事務局携帯使用料	2,853	13,757	18,723
11	3	11	1	ドコモ	9・10月事務局携帯使用料	2,854	16,611	15,869
12	4	1	4	ドコモ	11・12月事務局携帯使用料	2,854	19,465	13,015
13	4	2	28	ドコモ	1・2月事務局携帯使用料	2,853	22,318	10,162
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						22,318		

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

 活動名 運営費

 費目 備品購入費

 No. 1

予 算 額			
年	月	日	流用額

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	3	31	(株) エディオン	事務局用パソコン代	79,800	79,800	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						79,800		

計	91,847	

役務費

内 容	金 額	積 算
計	0	

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
エンボ使用料	4,000	側溝清掃時のエンボ使用料として ガソリン代込み4000円
計	4,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

計	10,920	

役務費

内 容	金 額	積 算
計	0	

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	白石・島づくり委員会
活動(事業)名	島内新聞作成活動

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	5
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	5
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	5
多くの住民、住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	4
事業成果を地域に 広く共有し、評価できたか	事業実施や実施後に広報し、 評価をより多くの住民によってなされたか	5

より効果的な事業実施のために、
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

毎月発行を継続して行ってきて、令和4年3月には318号を発行した。島内全戸配布し地域の情報発信の役割を担うという目的も達成されているし、認知もされている。地域の高齢化が進む中で診療所の開設日を入れて欲しい・文字を大きくして欲しいなどの要望などにも対応してきた。特にコロナウィルス感染拡大のもと、集まったの会議の実施が難しいなか、島内行事の予定や島民の情報共有に活用された。

事業に関わっている人数も少なく、ほぼ事務局のみでの作成になる為、マンネリ化してきているなど課題もある。コロナウィルス感染拡大の状況下では事業に関わる人数の増加は難しいが、島民が直接会って交流が減ってきている分、広報誌である島内新聞を活用し、島づくり委員会の活動の周知や会議内容の島民への周知の実現を目指す。

事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 2

協議会名	白石・島づくり委員会
活動(事業)名	島内・草刈り整備活動

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	5
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	5
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	5
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	5
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	5

より効果的な事業実施のために、
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

昨年度に引き続き、地域全体の高齢化・人口減少から行政協力委員会を中心に行ってきた大溝清掃が継続困難になった為、島づくり委員会と行政協力委員会とで新しい体制づくりを行い大溝清掃を地域全体で行った。

また、今年度より、かさおかブランドに認定されている「白石島海水浴場」の海浜清掃も地域の課題として取り上げボランティアを募り行った。今後も機械の導入などを積極的に行い地域の事は地域で解決できるように、持続可能な体制づくりを行っていきたい。

事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 3

協議会名	白石・島づくり委員会
活動(事業)名	交流人口活性化活動

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	4
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	5
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	5
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	5
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	4

より効果的な事業実施のために,
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

毎年、岡山県立大学生の地域活動演習を受け入れたり島民と島外の人との交流を行ってきたがコロナ禍の為、直接的な交流ではなく、笠岡市地域おこし協力隊によるスマホ教室を開催し、スマホを活用し島民と島外の人が交流できる土台作りを行った。参加者の多くが70代以上でLINEの使い方の講習を受け、島外に住む子供や孫との交流や参加者同士のLINEでの交流を行い盛り上がった。引き続きコロナ対策に注意しながら白石島の活性化には交流人口の増加が欠かせない為コロナの状況や島民の感情の様子見ながらできる事を少しずつ継続して行っていきたい。